

# ハンドボールの主なルール

## スローオフ

★ 試合を始める時、ゴールキーパーラインからボールをパスして始めます。

また、相手に得点を決められた後、試合を再開する際も、スローオフで始めます。

## 試合中の選手交代

★試合中、選手はいつでも何度でも、交代ラインから自由に交代することができます。

交代の際、タイムキーパーやスコアラーに申し出る必要はありません。

## ボールの扱い方

★身体の使用部分・・・ひざから上。足で触れることは反則。

★ボールの保有時間・・・3秒まで。

★ステップの範囲・・・ボールを持ったら、3歩まで歩けます。

## 得点

★1回につき1点の得点となります。

## 反則

★オーバータイム・・・3秒より長くボールを保持する

★オーバーステップ・・・ボールを持って4歩以上歩く

★ダブルドリブル・・・ドリブルしたボールを一度持って、再度ドリブルする

★ラインクロス・・・コートプレーヤーがゴールエリアラインを踏んだり、エリア内に入る

★ブッシング・・・相手を押ししたり、突き飛ばす

★キック・・・ゴールキーパー以外のプレーヤーが足でボールを扱う

★パッシブプレー・・・攻撃しよう、あるいはシュートしようという意図を示さないとチームがボールを所持し続ける

## 罰則

★警告・・・反則や反スポーツマンシップ行為にはイエローカードが提示されます。

提示は、プレーヤーは1人に1回、チームで計3回が限度です。

★退場・・・反則や危険行為が繰り返された時は、2分間の退場となります。

その選手は退場時間中プレーすることはできず、その選手のチームは、

他の選手をコート内に補充することができません。

例：AチームのNo.2の選手が退場 → No.2の選手は2分間試合に出ることはできません。

またAチームは2分間、1人少ない状態で試合をしなければなりません。

★失格・・・重大な反則、反スポーツマンシップ行為には、レッドカードが提示されます。

また同一選手が3回退場を受けた時も提示されます。

レッドカードが提示された選手は、その試合の残り時間、試合に出ることはできません。